

毎日が、
備える日。

住宅市場に向けて 「ひょうご安全の日のつどい」で 家ごともしにも備える体験イベント実施

2018年1月17日、ひょうご安全の日推進県民会議事務局（兵庫県復興支援課）主催の防災イベントで、もしもに備える電気設備商品を体験いただき、その必要性を理解いただきました。約100人のお客様に地震あんしん ばん、明るさセンサ付ホーム保安灯、ワイヤレス連動型住宅用火災警報器をご体験いただくとともに、電気工事の相談会も開催しました。



「地震体験」でブレーカーを切ることの難しさを実感。



「二次災害」の怖さを伝え、電気設備でもしもに備える提案。



兵庫県電業協会 電気のプロに電気工事について相談。創蓄連携システムのご提案も。

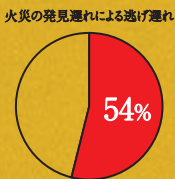
「毎日が、備える日。」キャンペーンは、お客様に災害や犯罪への“備え”の重要性を訴求することで、需要を喚起し、業界のお仕事づくりを進めていくことが目的です。

「ひょうご安全の日のつどい」でも多くの関心を集めました
住宅用火災警報器は「**ワイヤレス連動型**」がおすすめです

住宅火災犠牲者の
半数以上は「逃げ遅れ」が原因。

1階で火災が発生して、警報器が鳴っていても2階などの離れた部屋にいと、なかなか気づきにくいものです。特に、火災の煙は、思いのほか早く家中に広がるので、しっかりした対策が必要です。

放火自殺者等を除く／平成27年版消防白書より



つながる
警報器

「もし1階で火事が起きても、すぐに家中に知らせてくれます」



ワイヤレス連動型 住宅用火災警報器

火災が発生し、延焼が進んでしまった場合、一番怖いのが「逃げ遅れ」。「ワイヤレス連動型 住宅用火災警報器」は、火元の部屋だけでなく、他の部屋にいる家族に素早く知らせしてくれる優れたもの。逃げ遅れの防止はもちろん、火災の早期発見にも繋がるので、延焼を防ぐことにも効果的です。



「他の部屋が火事です!!」
「火事です!! 火事です!!」

| その他減災対策商品のご紹介 |



地震あんしん ばん (地震ブレーカー搭載住宅分電盤)



明るさセンサ付ホーム保安灯



太陽光発電システム



リチウムイオン蓄電システム



エコキュート

「毎日が、備える日。」のWebサイトご紹介。
右記 URL か、「毎日が、備える日。」で検索ください。▶▶▶ <http://sumai.panasonic.jp/gensai/>

住宅用火災警報器の取替え時期のご案内

住宅用火災警報器は、設置義務化から約10年。
積極的に取替えをおすすめください



新築住宅への住宅用火災警報器設置義務化（平成18年6月）から満10年が経過

この時期に設置した住宅用火災警報器が、一部で電池寿命を迎えはじめています。

新築
住宅

平成18年6月1日（施行）

既存
住宅

各市町村条例により、原則として
平成20年5月31日、遅くとも平成23年5月31日*
までを期限として、設置の完了期日が定められておりました。

	平成16年 10月1日	平成18年 6月1日	平成20年 5月31日	平成23年 5月31日	平成26年 10月	平成28年 6月	平成30年～
新築（東京都以外）							
既存（東京都以外）							
東京都							

施行

施行

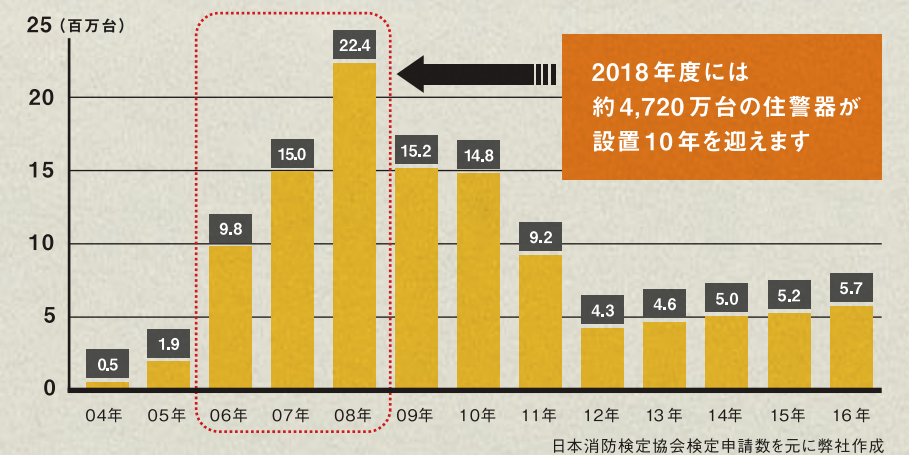
設置して
約10年が
交換の目安です

取替え時期を
ご確認ください

※ 地域によっては、平成23年6月1日の場合があります。

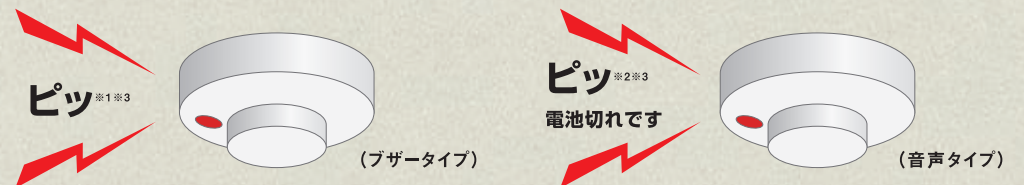
2018年度に
約4,720万台が
交換対象に。
築10年以上の住宅が
取替え時期

■ 住警器の検定等の台数



2018年度には
約4,720万台の住警器が
設置10年を迎えます

パナソニック製住宅用火災警報器は、専用リチウム電池の電池電圧が
低下した場合、自動的に電池切れをお知らせする「電池切れ検出機能」があります。



電池切れ警報器が鳴り、作動灯（赤）が点滅して電池切れをお知らせします。

※1) 約8秒ごとに「ピッ」または「ピッピッピッ」と鳴ります。※2) 「ピッ 電池切れです」の後、約40秒ごとに音声メッセージが流れ、同じ動作を繰り返します。
※3) 電池が切れるまで約1週間鳴り続けます。
注) 電池切れ警報動作は製品により異なります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

◀ 左ページ「連動型」への取替えがおすすめです